

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドオーク千早 新築工事	階数	地上9F地下0F
建設地	福岡県福岡市東区千早二丁目275	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	289 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年1月 予定	評価の実施日	2022年12月19日
敷地面積	3,863 m ²	作成者	リーメック株式会社
建築面積	1,359 m ²	確認日	2022年12月19日
延床面積	6,789 m ²	確認者	リーメック株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

①参照値: 138 (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 74%

③上記+②以外の: 74%

④上記+: 74%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	高い断熱性能を確保して快適な居住空間を創出するとともに、建物の長寿命化や地球環境にも配慮した計画とした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	F☆☆☆の建材を全面的に使用する等、室内の良好な空気環境に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 主に前面道路に面する場所に植栽を設け、豊かな街並みを創出している。
LR1 エネルギー	品確法 断熱等級等級「等級4」相当の断熱性能を確保し、建物外皮の熱負荷抑制に努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑え、地球温暖化へ配慮している。
Q2 サービス性能	構造躯体や部材に耐用年数の長いものを採用し、建物の耐久性を確保するよう努めた。	
LR2 資源・マテリアル	GL工法等を採用することで躯体と仕上げ材が容易に分別可能となり、部材の再利用可能性の向上に努めた。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される